学校番号	２１３

令和８年度　地理歴史科

教科	地歴公民	科目	世界史探究	単位数	３単位	年次	２年次
使用教科書	詳説世界史（山川出版社）						
副教材等	アカデミア世界史（浜島書店）・新世界史研究ノート　標準編（啓隆社） 山川一問一答　世界史（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１　教科書・資料集をこまめにチェックし、地図や写真で多角的に理解を深める。
２　板書事項や空欄をノートやプリントに書くだけでなく、説明や発問の内容をしっかりメモする。
３　歴史的語句の暗記だけではなく、歴史全体の流れを意識する。
４　「タテ」の流れと「ヨコ」のつながりを意識する。
５　常に「なぜ」「どうして」の疑問を持ちながら授業を受ける。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に着ける。
【思考力、判断力、表現力等】
時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察・構想したことを効果的に説明・議論する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さなどを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解しているとともに、諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期中間	第1章　文明の成立と古代文明の特質	1　文明の誕生 ①自然環境の変化と農耕・牧畜の開始との関係について考察し、文明誕生の基礎について理解する。 ②おもな古代文明の立地について考察し、文明が生まれるために必要だった条件を理解する。	a: 都市の成立や文字の使用など、古代文明に共通する歴史的特質を理解している。 b: 壁画や粘土板などの資料をもとに、自然環境と生活や文化との関連性、農耕・牧畜の意義などを多面的・多角的に考察し表現している。 c: 文明の誕生について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定期試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		2 古代オリエント文明とその周辺 ①オリエントの風土と、その文明の歴史的特質の関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ②都市国家に富や権力が集まった理由を多面的・多角的に考察し表現する。 ③メソポタミア文明が今日に残した文化的遺産を理解する。 ④エジプト王国が長期にわたって安定した支配を続けられた理由を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤シリア・パレスチナ地方で多くの民族が興亡を繰り返した背景を理解する。 ⑥クレタ文明とミケーネ文明を比較し、そのあいだの性格の違いを理解する。 ⑦アッシリアがオリエントをはじめて統一することができた背景を多面的・多角的に考察し表現する。	a: オリエントの大半が乾燥地帯であること、そのなかで大河流域のメソポタミアとエジプトで灌漑農業をもとにいち早く文明化したことを理解している。 b: ハンムラビ法典や『旧約聖書』などの資料をもとに、当時の社会の特徴や世界の歴史に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: オリエント文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、文明の特徴や気づきをまとめるグループ活動を通して他者の意見に触れ、オリエント文明について深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定期試験における知識問題	① 定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表
		3 南アジアの古代文明 ①南アジアの多様性を生み出した地理的環境について理解する。 ②南アジア最古の文明であるインダス文明が栄えた場所の特徴を理解する。 ③アーリヤ人の進入が南アジアにもたらした変化について多面的・多角的に考察し表現する。	a: 南アジアが南北に大きく二分されること、それぞれの風土に適合した生活が古くから営まれていたことを理解している。 b: ヴァルナ制やジャーティ集団の成立をもとに、アーリヤ人社会に富や地位の差が生まれていった背景や原因を考察し表現している。 c: 南アジアの古代文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、文明の特徴や気づきをまとめるグループ活動を通して他者の意見に触れ、南アジア文明について深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定期試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表

		4 中国の古代文明 ①東アジアでは、気候の異なる地域が混在していたことを理解し、それぞれの気候が各地の生業などに与えた影響を考察し表現する。 ②殷と周の支配形態を比較し、共通点と相違点を理解する。 ③春秋時代と戦国時代を比較し、とくにそれぞれの秩序について違いを見出す。 ④戦国時代の社会において、鉄器の普及がおよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 東アジア各地の風土が、それぞれの地で多様な生業とそれに基づく先史文化を生み出したこと、各地で人々の移動や交流がおこなわれたことを理解している。 b: 青銅器や獣骨など考古学的資料や『春秋左氏伝』などの資料をもとに、当時の政治や支配のあり方を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 中国の古代文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、文明の特徴や気づきをまとめるグループ活動を通して他者の意見に触れ、南中国文明について深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定期試験における知識問題	① 定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表
		5 南北アメリカ文明 ①北米と中南米の先住民社会を比較し、共通点と相違点を理解する。 ②中南米にさまざまな先住民文明が栄えたことを理解し、そこでの支配の在り方を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 南北に長く広がるアメリカ大陸の各地で、それぞれの地域の環境に適応した文化・文明が発展したことを理解している。 b: 南北アメリカ文明に共通する特徴、とくにユーラシアやアフリカの古代文明とは異なるものを多面的・多角的に考察し表現している。 c: 南北アメリカ文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、文明の特徴や気づきをまとめるグループ活動を通して他者の意見に触れ、南北アメリカ文明について深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定期試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表

	第2章　中央ユーラシアと東アジア世界	1 中央ユーラシア――草原とオアシスの世界 ①中央ユーラシアの人々が営んでいた生活と風土との関係を理解する。 ②騎馬遊牧民が強大な国家を築くことができた理由を多面的･多角的に考察し表現している。 ③遊牧国家の興亡がユーラシア大陸の東西にもたらした変動を理解する。 ④オアシス民と遊牧民の関係を多面的･多角的に考察し表現する。	a: 中央ユーラシアの厳しい環境に適応した遊牧民やオアシス民の生活のありさまや、彼らの周辺の諸勢力との関係を理解している。 b: 風土を示す写真や『史記』匈奴列伝などの資料をもとに、中央ユーラシアの人々の動向が、世界の歴史に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現している。 c: 中央ユーラシアの動向について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定期試験における知識問題	① 定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 秦･漢帝国 ①新たに現れた「皇帝」の特質について、それまでの「王」と比較しながら理解する。 ②漢の支配体制の変遷を理解する。 ③統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を、多面的・多角的に考察し表現する。	a: 秦・漢といった統一国家の支配体制について、それまでの春秋･戦国時代と比較したうえで理解している。 b: 兵馬俑や青銅貨幣など考古学的資料や『塩鉄論』禁耕などの資料をもとに、秦・漢の時代に生じた地域間の結びつきの変化や、統一国家の出現が社会や文化に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現している。 c: 秦・漢帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定期試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		3 中国の動乱と変容 ①遊牧民族の動きと魏晋南北朝の動乱との関係について理解する。 ②魏晋南北朝時代に仏教や道教が力を持つようになった要因や背景を、多面的・多角的に考察し表現する。 ③魏晋南北朝時代の中国の情勢が、朝鮮や日本に与えた影響について理解する。	a: 魏晋南北朝の動乱がどのように展開したのかについて、遊牧民族との関わりもふまえたうえで理解している。 b: 「女史箴図」などの図像資料や『顔氏家訓』などの資料をもとに、魏晋南北朝時代の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 魏晋南北朝の動乱について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		4 東アジア文化圏の形成 ①唐の勢力圏の広がりを理解する。 ②唐代初期の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。 ③唐の制度や文化が近隣諸国に与えた影響について理解する。 ④安史の乱前後の唐の制度や社会の変化を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤突厥・ウイグルと隋・唐の関係を理解する。 ⑥ソグド人の中央ユーラシアや東アジアにおける役割について理解する。	a: 隋・唐の社会や制度、支配体制について、それまでの時代や他の地域との違いや、時期ごとの変化をふまえたうえで理解している。 b: 壁画などの図像資料や『旧唐書』輿服志などの資料をもとに、隋・唐の社会の特徴や近隣諸国への影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 東アジア文化圏の形成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第3章　南アジア世界と東南アジア世界の展開	1 仏教の成立と南アジアの統一国家 ①仏教やジャイナ教などの新たな宗教に共通する点について理解する。 ②南アジア最初の統一王朝であるマウリヤ朝のもとでの仏教の発展について理解する。 ③クシャーナ朝と周辺諸地域との関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ④「海の道」の交易における南インドの役割を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 南アジアで生まれたさまざまな宗教が、南アジアの社会や周辺諸地域へ与えた影響を理解している。 b: インド洋航海図（地図）や『エリュトゥラー海案内記』などの資料をもとに、インド洋交易の広がりを多面的・多角的に考察し表現している。 c: 南アジアで生まれた諸宗教について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、宗教に関する調べ学習をすることで宗教への理解を深めようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②レポート
		2 インド古典文化とヒンドゥー教の定着 ①グプタ朝における宗教や文化の展開を理解する。 ②8～10 世紀の諸勢力が割拠した時代における各地の政権の政策を理解する。 ③ヒンドゥー教が南アジアの社会に根づいていった背景を多面的・多角的に考察し表現する。	a: インド古典文化の黄金期とされるグプタ朝において、文化がどのように展開したのかを理解している。 b: それまで仏教やジャイナ教が盛んだったことをふまえたうえで、ヒンドゥー教が社会に根づいていった背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c: インド古典文化とヒンドゥー教について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		3 東南アジア世界の形成と展開 ①東南アジアの風土について他のアジアや日本と比較したうえで理解する。 ②東南アジアと南アジア・中国との関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ③東南アジアにおける国家形成の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 東南アジアの大陸部と諸島部において、どのように国家が形成されたのかを理解している。 b: 東南アジアの風土や地形をふまえたうえで、南アジアや中国との関係およびその変遷を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 東南アジアの諸国家について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

1学期期末	第4章　西アジアと地中海周辺の国家形成	1 イラン諸国家の興亡とイラン文明 ①アケメネス朝が広大な領域に中央集権的支配を築ことができた背景や要因を理解している。 ②パルティアとササン朝の繁栄の背景や要因を理解する。 ③パルティアとササン朝が東西の文明の間で担った役割を多面的・多角的に考察し表現する。	a: アケメネス朝、パルティア、ササン朝といったイラン諸国家がそれぞれどのように興亡したのかを理解している。 b: ササン朝と法隆寺の「獅子狩」図案などの資料をもとに、イラン文明が世界の諸地域に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: イラン文明について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 ギリシア人の都市国家 ①ポリスの特徴およびそこでの人々の生活について、オリエントの都市国家と比較したうえで理解する。 ②スパルタが軍国主義をしいた理由を多面的・多角的に考察し表現する。 ③民主政発達の経緯および現代の民主主義との相違点について理解する。 ④ギリシアの諸ポリスがマケドニアに敗れた要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤ヘレニズム時代の歴史的意義を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑥ギリシア文明が近代ヨーロッパにもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現する。	a: アテネにおいてどのような経緯で民主政が出現したのか、またギリシア文化にはどのような特徴があるのかを理解している。 b: オストラコンなどの考古学的資料や「ペリクレスの演説」などの資料をもとに、ギリシアの人の社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 古代ギリシアについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、古代ギリシア世界の特徴や気づきをまとめるグループ活動を通して他者の意見に触れ、古代ギリシアについて深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表

		3 ローマと地中海支配 ①ローマ共和政の特徴について、ギリシア民主政と比較したうえで多面的・多角的に考察し表現する。 ②地中海における領土拡大がローマ共和政に与えた影響を理解する。 ③ローマの内乱の発生から終息までの経緯を理解する。 ④「ローマの平和」が地中海世界に与えた影響を理解する。 ⑤ローマ帝国が危機を迎えた要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑥ローマ帝国の文化的意義を多面的・多角的に考察し表現する。	a: ローマがどのような経緯で都市国家から帝国にいたったのか、またローマ人の文化にはどのような特徴があるのかを理解している。 b: モザイク画などの図像資料や「神皇アウグストゥス業績録」などの資料をもとに、ローマが地中海世界を統一し、それを維持できた理由を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 古代ローマについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、古代ローマ世界の特徴や気づきをまとめるグループ活動を通して他者の意見に触れ、古代ローマについて深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表
		4 キリスト教の成立と発展 ①キリスト教の成立の経緯を理解している。 ②ローマ帝国によるキリスト教への対応を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 勢力を拡大させていたキリスト教をローマ帝国がどのように利用しようとしたのかを理解している。 b: 当時の地中海世界の状況をふまえたうえで、キリスト教が急速に広がった理由を多面的・多角的に考察し表現している。 c: キリスト教の成立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、宗教に関する調べ学習をすることで宗教への理解を深めようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②レポート

	第5章　イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成	1 アラブの大征服とイスラーム政権の成立 ①アラブ＝ムスリム軍による大征服の展開を理解する。 ②ウマイヤ朝の領域的な広がりとその支配の特徴を理解する。 ③アッバース朝成立の背景とその統治の特徴を理解する。 ④イスラーム文化の成立の経緯を理解し、またその特徴を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤イスラーム政権の多極化が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	a: イスラーム教がどのように成立し、短期間で勢力を拡大していったのかを理解している。 b: イスラーム政権の拡大を示す地図やアラベスクなどの図像資料などをもとに、イスラーム教の成立が西アジアや北アフリカの社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: イスラーム教の成立と拡大について、自分が抱いた興味・関心や疑問, 追究してみたいことなどを見いだして, 見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、宗教に関する調べ学習をすることで宗教への理解を深めようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②レポート
		2 ヨーロッパ世界の形成 ①ヨーロッパの自然条件と大規模な人の移動との関係について理解する。 ②ビザンツ帝国の繁栄について、同時期の西ヨーロッパと比較したうえで理解する。 ③ローマ教会とフランク王国の関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ④カールの戴冠が世界の歴史において持つ意義について理解する。 ⑤ノルマン人が西ヨーロッパ世界において果たした歴史的役割について理解する。 ⑥西ヨーロッパに特有の封建社会の仕組みについて理解する。	a: 西ヨーロッパと東ヨーロッパがそれぞれどのようにして独自の世界を形づくっていったのかを理解している。 b: 荘園の構造を示す概念図や『ガルベール＝ド＝ブリュージュの日記』などの資料をもとに、西ヨーロッパに成立した封建社会の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c: ヨーロッパ世界の形成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第6章　イスラーム教の伝播と西アジアの動向	1 イスラーム教の諸地域への伝播 ①イスラーム化が中央アジアにもたらした変化について理解している。 ②南アジアにおいてイスラーム教が受け入れられていった経緯を理解している。 ③東南アジアにおいてイスラーム化が進んだ背景について考察し表現している。 ④アフリカにおいてイスラーム化が進んだ要因を考察し表現している。	a: 中央アジア・南アジア・東南アジア・アフリカの各地でどのようにイスラーム化が進んだのかを理解している。 b: 『トルコ語・アラビア語辞典』序文などの資料をもとに、イスラーム教の伝播・拡大においてトルコ人の果たした役割を多面的・多角的に考察し表現している。 c: イスラーム教の各地への伝播について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 西アジアの動向 ①トルコ人の進出が西アジアにもたらした変化について考察し表現している。 ②十字軍やモンゴルの進出が西アジアにもたらした影響について考察し表現している。 ③マムルーク朝のもとでのカイロの繁栄がどのように実現したのか理解している。 ④イベリア半島におけるイスラーム勢力の興亡について理解している。	a: アッバース朝衰退後の西アジアにおいて、政治的統一は失われたが、経済・文化の交流を通じてイスラーム教徒（ムスリム）の連帯が維持されたことを理解している。 b: トルコ人の進出・十字軍遠征・モンゴル勢力の襲来といった外圧が、西アジアの社会へおよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 変動する西アジアの情勢について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第7章　ヨーロッパ世界の変容と展開	1 西ヨーロッパの封建社会とその展開 ①中世の西ヨーロッパにおいてローマ＝カトリック教会が普遍的な権威を持つにいたった背景を理解する。 ②十字軍の遠征の経緯を理解し、それが社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ③西ヨーロッパで商業が盛んになった理由を多面的・多角的に考察し表現する。 ④中世の都市が獲得した政治的地位や、そこでの人々の暮らしについて理解する。	a: 中世の西ヨーロッパで発達した商業の活動状況とその特徴について、従来との比較をふまえて理解している。 b: 中世都市の景観を示す図像資料や当時の交通路を示す地図をもとに、十字軍が西ヨーロッパに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 中世の西ヨーロッパについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、中世ヨーロッパ世界の特徴や気づきをまとめるグループ活動を通して他者の意見に触れ、中世の世界について深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表
		2 東ヨーロッパ世界の展開 ①ビザンツ帝国の衰退の要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ②ビザンツ文化が果たした世界史的な意義について理解する。 ③スラヴ人が各地域で自立していった経緯を理解する。	a: ビザンツ帝国の衰退の過程と、その周辺のスラヴ人および非スラヴ人の動向について理解している。 b: 西ヨーロッパやイスラーム勢力との関係をふまえたうえで、ビザンツ帝国の衰退の要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 東ヨーロッパ世界について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		3 西ヨーロッパ世界の変容 ①封建社会が解体に向かった背景を多面的・多角的に考察し表現する。 ②教皇権の衰退と王権の伸張の関係について理解する。 ③各国における、身分制議会の成立と王権の伸張の関係を理解する。 ④百年戦争によるイギリスとフランスの変容を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤スペインで国王による中央集権化が早く進んだのはなぜか理解する。 ⑥神聖ローマ帝国で中央集権が進まなかった要因を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 封建社会の衰退と教皇権の衰退の過程および中央集権国家に向けた西ヨーロッパ各国の動きを理解している。 b: 大憲章や金印勅書などの資料をもとに、中央集権国家の形成に向けた各国の動きの共通点と相違点を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 西ヨーロッパ世界の変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		4 西ヨーロッパの中世文化 ①中世の西ヨーロッパにおいてキリスト教が果たした文化的役割を理解する。 ②西ヨーロッパにおける大学の成立過程を理解する。 ③中世の西ヨーロッパの美術や文学と、その時代の社会との関係を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 中世の西ヨーロッパの文化について、キリスト教の影響が大きかったことを理解している。 b: 大聖堂の写真や大学の講義風景を描いた図像資料などをもとに、中世の西ヨーロッパの文化的な特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 中世の西ヨーロッパの文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、西ヨーロッパの中世文化をレポートでまとめることで、西ヨーロッパの中世文化について深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換 ②レポート

2学期中間	第8章　東アジア世界の展開とモンゴル帝国	1 アジア諸地域の自立化と宋 ①10 世紀前半に東アジアで政権の交替があいついだ背景や、そこで成立した諸国の共通点を理解する。 ②宋の対外関係の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。 ③宋における社会や経済の発展の様子を理解する。 ④宋代の文化の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	a：10～12 世紀の東アジアの情勢について、東アジア内の交流と再編を中心に理解している。 b：「清明上河図」などの図像資料や荘綽『鶏肋編』などの資料をもとに、宋代の経済発展が社会に引きおこした変化を多面的・多角的に考察し表現している。 c：10～12 世紀の東アジアについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 モンゴルの大帝国 ①モンゴル帝国が成立した背景を多面的・多角的に考察し表現する。 ②モンゴル帝国による支配が東アジアにおよぼした影響について理解する。 ③モンゴル帝国時代の東西交流の新しさを多面的・多角的に考察し表現する。 ④モンゴル帝国解体の要因を理解する。 ⑤ティムール朝がモンゴル帝国から受け継いだものを多面的・多角的に考察し表現する。	a：モンゴル帝国がどのように成立し、解体したのか、そして帝国の支配は社会にどのような影響を与えたのかを理解している。 b：モンゴル帝国の最大領域を示す地図や「混一疆理歴代国都之図」などの図像資料をもとに、モンゴル帝国の成立世界史的な意義を多面的・多角的に考察し表現している。 c：モンゴル帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第9章　大交易・大交流の時代	1 アジア交易世界の興隆 ①モンゴル帝国解体後のアジア各地の状況について理解する。 ②明朝初期の国内統治の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。 ③明との朝貢関係が諸地域にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ④世界的な商業の発展が明の朝貢体制におよぼした影響を理解する。 ⑤明代後期の中国の社会・経済・文化と世界の商業の活発化との関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑥16 世紀の東南アジアで台頭した新興勢力の共通点を理解する。	a: 「世界の一体化」が始まった時期のアジアにおいて、どのような動きがあったのかを理解している。 b: 「南蛮屏風」などの図像資料や鄭暁『今言』などの資料をもとに、この時期のアジア内およびアジアと世界の交流を多面的・多角的に考察し表現している。 c: アジア交易世界について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容 ①ヨーロッパの人々が遠洋に乗り出していった動機や背景を多面的・多角的に考察し表現する。 ②ヨーロッパの人々の進出がアジアにもたらした影響や変化を理解する。 ③中南米の先住民が短期間でスペイン人に征服された要因を理解する。 ④16 世紀に一体化が始まった「世界」の性格を多面的・多角的に考察し表現する。	a: ヨーロッパの海洋進出について、その動機や背景、経緯を理解している。 b: ヨーロッパ人による航海と探検を示す地図やラス＝カサス『インディアスの破壊についての簡潔な報告』などの資料をもとに、ヨーロッパの海洋進出が諸地域にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第10章　アジアの諸帝国の繁栄	1 オスマン帝国とサファヴィー朝 ①オスマン帝国の基礎が築かれた経緯を理解する。 ②オスマン帝国の勢力拡大の経緯を理解する。 ③オスマン帝国の統治が当時の人々に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現する。 ④サファヴィー朝の支配がイラン社会に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現する。	a: オスマン帝国とサファヴィー朝がどのように支配を確立し、統治をおこなっていたのかを理解している。 b: オスマン帝国とサファヴィー朝を比較したうえで、それぞれの特徴や両者の関係を多面的･多角的に考察し表現している。 c: オスマン帝国とサファヴィー朝について、自分が抱いた興味・関心や疑問, 追究してみたいことなどを見いだして, 見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 ムガル帝国の興隆 ①ムガル帝国の基礎が築かれた経緯を理解する。 ②ムガル帝国におけるヒンドゥー教徒とイスラーム教徒の関係を多面的･多角的に考察し表現する。 ③ムガル帝国の衰退の背景や要因を多面的･多角的に考察し表現する。	a: ムガル帝国のおいて非イスラーム教徒に対する施策がどのように変化したのかを理解している。 b: ムガル帝国時代の細密画などの図像資料や領域を示す地図などをもとに、ムガル帝国の興隆と衰退が南アジアに与えた影響を多面的･多角的に考察し表現している。 c: ムガル帝国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		3 清代の中国と隣接諸地域 ①清朝の領土に組み込まれた民族と、彼らがどのように統治されていたかを理解する。 ②清代における周辺諸国と中国との関係について、明代と比較したうえで多面的･多角的に考察し表現する。 ③漢人の社会や文化に対して清朝がどのような態度をとったのかを理解する。	a: 清朝の基礎が築かれた経緯や清代の政治と社会の特徴および周辺諸国との関係について理解している。 b: 皇帝を描いた図像資料や『康熙帝伝』などの資料をもとに、清代の皇帝と従来の中国王朝の皇帝との違いを多面的･多角的に考察し表現している。 c: 清代の中国と隣接諸地域について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第11章　近世ヨーロッパ世界の動向	1 ルネサンス ①ルネサンスの担い手や彼らの動機について理解する。 ②ルネサンスを支えた精神の特徴を理解し、それが後世に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ③多方面におよぶルネサンスの成果が後世に与えた影響を理解する。	a：ルネサンスの特徴や広がり、それが後世に与えた影響を理解している。 b：美術作品の図像などの資料をもとに、ルネサンスの新しさと古さを多面的・多角的に考察し表現している。 c：ルネサンスについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、ルネサンスをレポートでまとめることで、ルネサンスについて深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換 ②レポート
		2 宗教改革 ①それまでの教会改革の試みと 16 世紀の宗教改革の違いを多面的・多角的に考察し表現する。 ②カルヴァンの教えの特徴やイギリス国教会の成立の意義を理解する。 ③カトリック改革が持つ世界史的な意義を多面的・多角的に考察し表現する。	a：新しい宗派の成立過程やその後のヨーロッパの宗教分布を理解している。 b：「九十五カ条の論題」や『キリスト者の自由』などの資料をもとに、宗教改革の動きが広まった要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c：宗教改革について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、これまでの宗派と新宗派の違いや比較をグループで行い、深く宗教改革について理解しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表
		3 主権国家体制の成立 ①主権国家体制の成立の経緯を多面的・多角的に考察し表現する。 ②16 世紀後半のスペイン・イギリス・フランスの関係を理解する。 ③アウクスブルクの和議とウェストファリア条約の異なる点を理解する。	a：主権国家および主権国家体制の成立について、それまでのヨーロッパの状況と比較したうえで理解している。 b：ウェストファリア条約の内容や当時の戦争の様子を示す図像資料をもとに、主権国家体制の成立と戦争の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c：主権国家体制の成立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		4 オランダ・イギリス・フランスの台頭 ①17 世紀におけるオランダの経済的な覇権獲得および衰退の要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ②17 世紀における2つのイギリスの革命について、国際的な状況もふまえて理解する。 ③近世フランスの強みと課題を多面的・多角的に考察し表現する。 ④イギリスとフランスの覇権争いがグローバルな戦いになった背景を理解する。	a: オランダ・イギリス・フランスがそれぞれ持った有利な点や課題を理解している。 b: 覇権争いの経過や「権利の章典」などの資料をもとに、イギリスが覇権を握るに至った要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c: オランダ・イギリス・フランスの覇権争いについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、オランダ・イギリス・フランスそれぞれの経過についてグループ別で調べ学習とまとめをし、全体に共有することで深く覇権争いを理解しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表
		5 北欧・東欧の動向 ①主権国家体制においてポーランドとスウェーデンが占めた位置を理解する。 ②ロシアが主権国家体制に参入していった経緯を理解する。 ③プロイセンとオーストリアの関係の推移を多面的・多角的に考察し表現する。 ④啓蒙専制主義の特徴を理解する。	a: 北欧・東欧の各国の関係の推移や、それぞれにおける改革の内容を理解している。 b: ロシア・プロイセン・オーストリアの状況を比較したうえで、啓蒙専制主義による改革が各国におよぼした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 北欧・東欧の動向について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		6 科学革命と啓蒙思想 ①科学革命の成果について、自然法則の発見以外にも着目して理解する。 ②科学革命がヨーロッパ人に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ③従来の学知の展開と比較したうえで、「実用の学」としての啓蒙思想の意義を理解する。	a: 科学革命と呼ばれる一連の変化がどのような背景で起こったのかを理解している。 b: ルネサンスとの比較をふまえて、科学革命が社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 科学革命と啓蒙思想について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

2学期期末	第12章　産業革命と環大西洋革命	1 産業革命 ①海外貿易が近世ヨーロッパ経済の動向に与えた影響を理解する。 ②イギリス産業革命が世界経済や社会に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現する。 ③16 世紀に始まった「世界の一体化」とイギリス産業革命との関係について理解する。	a: 産業革命が 18 世紀後半のイギリスから始まった背景や技術革新の展開を理解している。 b: 当時の工場の様子を描いた図像資料や都市の人口を示す統計をもとに、産業革命が社会に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現している。 c: イギリス産業革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 アメリカ合衆国の独立と発展 ①北米大陸に建設されたヨーロッパ諸国の植民地の地理的分布とその推移を理解する。 ②独立直後と今日のアメリカ合衆国を比較し、共通点と相違点を理解する。 ③アメリカ合衆国の独立がヨーロッパ諸国に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現する。	a: アメリカ合衆国がどのような歴史的経緯をたどって独立したのかを理解している。 b: アメリカ独立宣言や「権利の章典」（第 11 章４節）などの資料をもとに、アメリカ合衆国独立の独自性を多面的･多角的に考察し表現している。 c: アメリカ合衆国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、独立直後と今日のアメリカ合衆国を比較し、共通点と相違点をグループでまとめ、深くアメリカ合衆国について理解しようとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表
		3 フランス革命とナポレオンの支配 ①革命中のフランス国家体制の変遷や革命が諸外国に与えた影響を理解する。 ②人権宣言とアメリカ独立宣言を比較し、共通点と相違点を理解する。 ②ナポレオンの支配に対する人々の反応を多面的･多角的に考察し表現する。	a: フランス革命が起こった要因やナポレオンが台頭した背景を理解している。 b: 「旧体制」の風刺画などの図像資料や人権宣言などの資料をもとに、フランス革命において「国民」を主役とする社会が創出されたことについて、多面的・多角的に考察し表現している。 c: フランス革命とナポレオンについて、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		4 中南米諸国の独立 ①ハイチ革命の特殊性について、環大西洋革命の他の事例と比較したうえで理解する。 ②中南米諸国の独立運動に共通する点を理解する。 ③中南米諸国の独立運動とヨーロッパ情勢との関係を多面的・多角的に考察し表現する。	a：中南米諸国の独立がどのような経緯をたどって実現したのかを理解している。 b：中南米諸国の独立年を示す地図などをもとに、ヨーロッパ情勢をふまえたうえで、短期間に多くの独立が達成された要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c：中南米諸国の独立について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
	第13章 イギリスの優位と欧米国民国家の形成	1 ウィーン体制とヨーロッパの政治・社会の変動 ①ウィーン会議の参加者たちがどのような国際秩序をめざしていたかを理解する。 ②ウィーン体制を動揺させた要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ③19 世紀イギリスの政治変革の特徴について、大陸諸国と比較したうえで理解する。 ④イギリス・フランス・ドイツにおける社会主義思想をそれぞれ比較したうえで理解する。 ⑤1848 年革命の展開と影響について、ヨーロッパ内の地域差に着目して多面的・多角的に考察し表現する。	a：19 世紀前半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、ウィーン体制や 1848 年革命、さまざまな主義主張の特徴とあわせて理解している。 b：ウィーン会議後のヨーロッパを示す地図や会議を風刺した図像資料などをもとに、ウィーン会議がヨーロッパ各地の人々に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：ウィーン体制について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		2 列強体制の動揺とヨーロッパの再編成 ①クリミア戦争におけるロシア・イギリス・フランスのそれぞれの思惑を理解する。 ②19 世紀後半におけるロシア・イギリス・フランスの諸改革の相違点を理解する。 ③ドイツとイタリアの国民国家成立を比較し、共通点と相違点を理解する。 ④ドイツ帝国におけるビスマルクの諸政策の動機を多面的・多角的に考察し表現している。 ⑤北欧諸国の安定性について、周辺諸国と比較したうえで多面的・多角的に考察し表現する。 ⑥19 世紀後半にさまざまな国際運動が進展した背景を理解する。	a: 19 世紀後半のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、時代的な背景や各国の共通点・相違点もふまえて理解している。 b: 鉄道距離の推移を示す統計やイタリアとドイツの統一を示す地図などをもとに、19 世紀後半にヨーロッパの再編成が進んだ背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 19 世紀後半のヨーロッパの再編成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、19 世紀後半におけるロシア・イギリス・フランスの諸改革の相違点や、ドイツとイタリアの国民国家成立の比較をグループ行い、深く 19 世紀後半のヨーロッパの再編成について理解しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表
		3 アメリカ合衆国の発展 ①領土拡大がアメリカ社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ②南北戦争において北部が勝利した要因を理解する。 ③アメリカ合衆国の歴史において移民が持つ意味を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 南北戦争につながったアメリカ合衆国内の対立構造やその後の展開を理解している。 b: アメリカ合衆国の領土拡大を示す地図や大陸横断鉄道開通の写真などの図像資料をもとに、アメリカ合衆国の急速な発展の要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c: アメリカ合衆国の発展について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		4 19 世紀欧米文化の展開と市民文化の繁栄 ①19 世紀欧米文化における担い手や展開された場(空間)の推移を理解する。 ②国民文化と国民国家形成との関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ③近代諸科学の発展の要因とその成果が広まった背景を理解する。 ④大都市文化が都市の景観に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 19 世紀欧米文化の展開と近代諸科学の発展の経緯を理解している。 b: 19 世紀欧米文化のさまざまな事例をもとに、この時期の文化と現代の文化とのつながりを多面的・多角的に考察し表現している。 c: 19 世紀欧米の文化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、19 世紀欧米の文化をレポートでまとめることで、19 世紀欧米の文化について深く学習しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換 ②レポート
	第14章 アジア諸地域の動揺	1 西アジア地域の変容 ①オスマン帝国の動揺の要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ②オスマン帝国の列強への経済的な従属化の経緯を理解する。 ③オスマン帝国の改革の成果と課題を理解する。 ④ロシアとイギリスの競合関係が西アジアに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	a: オスマン帝国・イラン・アフガニスタンにおける動揺や改革の推移を、ヨーロッパ列強との関係ともあわせて理解している。 b: マムルークの一掃を表した図像資料やオスマン帝国憲法などの資料をもとに、この時期のアジア各地での変化や改革について多面的・多角的に考察し表現している。 c: 西アジアの変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		2 南アジア・東南アジアの植民地化 ①ヨーロッパ各国の東インド会社が南アジアでおこなった活動の状況を理解する。 ②イギリス東インド会社の機能の変化を多面的・多角的に考察し表現する。 ③東インド会社の統治と比較したうえで、イギリスによるインドの直接統治の特徴を理解する。 ④東南アジアの植民地化の経緯を理解する。 ⑤タイが植民地化されなかった要因を多面的・多角的に考察し表現する。	a: ヨーロッパ各国による南アジアと東南アジアの植民地化の経緯を理解している。 b: 東南アジアの植民地化の地図やゴムのプランテーションを示した図像資料をもとに、ヨーロッパ各国の進出の経緯をふまえ、南アジアと東南アジアにおける植民地化と世界経済の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 南アジア・東南アジアの植民地化について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		3 東アジアの激動 ①清朝の危機の要因を多面的・多角的に考察し表現する。 ②中国の開港の背景および開港の進展の経緯を理解する。 ③清朝による国内秩序の再建の試みについて、その成果と課題を理解する。 ④東アジア各地の開港および貿易の拡大がもたらした影響を理解する。 ⑤欧米諸国の進出と日本の台頭が東アジア諸国間の関係に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 欧米諸国の進出の経緯と東アジア諸国の改革の試みの成果や課題を理解している。 b: 文字資料「マカートニーの1794年1月の日記」やアヘン戦争を描いた図像資料、東アジアの開港場を示した地図などをもとに、この時期の東アジア国際秩序の変容について多面的・多角的に考察し表現している。 c: 東アジアの激動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第15章　帝国主義とアジアの民族運動	1 第 2 次産業革命と帝国主義 ①新しく生まれた電気・化学製品が人々の日常生活に与えた影響を理解する。 ②帝国主義の支配を受けた地域における社会や文化の変化を多面的・多角的に考察し表現する。 ③各列強が抱えていた国内事情とその課題を理解する。 ④この時期に国際労働運動が再燃した背景とその特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	a：第２次産業革命が社会に与えた影響や帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および植民地拡大の経緯を理解している。 b：国際情勢を風刺した図像資料や「白人の責務」などの資料をもとに、欧米列強が植民地や勢力圏の拡大を争った背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c：第２次産業革命と帝国主義について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 列強の世界分割と列強体制の二分化 ①列強の植民地化によるアフリカの社会や文化の変容を多面的・多角的に考察し表現する。 ②列強による太平洋地域の植民地化の経緯を理解する。 ③独立後のブラジル・アルゼンチン・メキシコがたどった道を比較し、共通点と相違点を理解する。 ④20 世紀初頭における列強体制の枠組みの変化を多面的・多角的に考察し表現する。	a：列強による世界分割がどのように進められたかや列強体制の変化について理解している。 b：列強の植民地・勢力圏を示した地図や帝国主義を風刺した図像資料をもとに、列強による世界分割が各地に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：列強の世界分割について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		3 アジア諸国の変革と民族運動 ①日清戦争と日露戦争が中国および東アジアに与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ②改革をおこなったにもかかわらず清朝が倒れた原因を理解する。 ③インドにおける民族運動の社会的背景を多面的・多角的に考察し表現する。 ④東南アジア各地の民族運動に共通する傾向を理解する。 ⑤西アジア各地における民族運動の共通点を理解する。	a: アジア各地における改革や民族運動がどのように展開し、いかなる結果をもたらしたのかを理解している。 b: アジア各地の情勢や梁啓超「中国積弱の根源について」などの資料をもとに、アジア各地の変革や民族運動の背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c: アジア諸国の変革と民族運動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
3学期	第16章 第一次世界大戦と世界の変容	1 第一次世界大戦とロシア革命 ①バルカン半島で緊張が高まった背景を理解する。 ②歴史上はじめての世界大戦が勃発した原因を多面的・多角的に考察し表現する。 ③戦時外交および総力戦の特徴を理解する。 ④第一次世界大戦がもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤ロシア革命の経緯を理解し、その歴史的意義を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。 b: 塹壕戦やさまざまな新兵器、軍需工場で働く女性の図などの第一次世界大戦に関する図像資料および「平和に関する布告」などの資料をもとに、第一次世界大戦とロシア革命が世界にもたらした変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 第一次世界大戦とロシア革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		2 ヴェルサイユ体制下の欧米諸国 ①第一次世界大戦後の新たな国際秩序が形成された経緯を理解する。 ②西欧諸国における第一次世界大戦後の展開を多面的・多角的に考察し表現する。 ③国際協調をめぐる 1920 年代の前半と後半の変化を理解する。 ④イタリアにおけるファシズム体制成立の背景を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤東欧・バルカン半島の新興国が直面した困難と、それに対応すべく築かれた体制を理解する。 ⑥1920 年代のソ連とアメリカのそれぞれの国内情勢を理解する。	a: 第一次世界大戦後に形成された国際秩序の内容やその特徴、その後の国際関係の変化について理解している。 b: 各国の国内情勢を写した図像資料や「十四カ条」などの資料をもとに、1920 年代の欧米各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c: ヴェルサイユ体制下の欧米諸国について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		3 アジア・アフリカ地域の民族運動 ①第一次世界大戦が東アジアの政治・経済・文化に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ②日本の勢力拡大に対する中国・朝鮮の人々の対応を多面的・多角的に考察し表現する。 ③南京国民政府による中国統一達成までの経緯を理解する。 ④第一次世界大戦後のインド・東南アジア・アフリカにおける民族運動の経緯を理解する。 ⑤第一次世界大戦による西アジアの政治地図の変化を理解する。	a: 第一次世界大戦がアジア・アフリカの各地に与えた影響を理解する。 b: 民族運動の様子を写した図像資料や胡適「文学革命についての書簡」などの資料をもとに、アジア・アフリカ各地の民族運動の特徴や共通性を多面的・多角的に考察し表現している。 c: アジア・アフリカ地域の民族運動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第17章　第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	1 世界恐慌とヴェルサイユ体制の破壊 ①世界恐慌が起こった背景やその影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ②ニューディール政策およびブロック経済の特徴や世界経済への影響を理解する。 ③ナチス＝ドイツの体制が成立する経緯とその政策内容を理解する。 ④ソ連の計画経済が資本主義諸国に与えた影響を理解する。 ⑤日本と中国が全面戦争へいたった背景を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑥ファシズム諸国の攻勢が国際政治に与えた影響を理解する。	a: 世界恐慌が国際関係に与えた影響や各国の対応策、およびヴェルサイユ体制の崩壊にいたる経緯やファシズム諸国・日本の動きについて理解する。 b: 政治的なポスターなどの図像資料や経済的な変化を示す統計資料をもとに世界恐慌下の各国における変容を、またナチ党の全国党大会の図像資料や蔣介石「盧溝橋事件に関する廬山談話」の文字資料などをもとにファシズム諸国や日本の動きについて、多面的・多角的に考察し表現している。 c: 世界恐慌やヴェルサイユ体制の崩壊について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 第二次世界大戦 ①開戦直前における各国のナチス＝ドイツへの対応を多面的・多角的に考察し表現する。 ②ヨーロッパにおける第二次世界大戦の展開を理解する。 ③独ソ戦および太平洋戦争の開戦が第二次世界大戦にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ④第二次世界大戦の終戦までの経緯を理解する。 ⑤第一次世界大戦と比較したうえで、第二次世界大戦の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。 b: 戦場を写した図像資料や「大西洋憲章」などの資料をもとに、第二次世界大戦の特徴を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 第二次世界大戦について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、第一次世界大戦と第二次世界大戦の比較をグループで行い、深く第二次世界大戦について理解しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表・リアクションペーパー

		3 新しい国際秩序の形成 ①戦後国際秩序がいかなる構想のもとで形成されたのかを理解する。 ②冷戦開始および東西ヨーロッパ分断の進展について、それぞれの経緯を理解する。 ③国民党が共産党に敗れた原因を多面的・多角的に考察し表現する。 ④朝鮮戦争が東アジアの国際情勢に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ⑤東南アジアおよび南アジアの独立の背景や経緯を理解する。 ⑥現代の中東問題の要因を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 第二次世界大戦後に形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 b: 各国の様子を写した図像資料や「中華人民政治協商会議共同綱領」などの資料をもとに、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 第二次世界大戦後の国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、現代の中東問題についてレポートを作成し、現代と歴史を結び付けて深く理解しようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換 ②レポート
	第18章 冷戦と第三世界の台頭	1 冷戦の展開 ①米ソそれぞれの同盟網の広がりや核開発競争の経緯を理解する。 ②冷戦の進展がアメリカ社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ③西欧と日本の経済復興の背景をそれぞれ理解する。 ④スターリン死後のソ連と東欧における変化を多面的・多角的に考察し表現する。	a: 冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。 b: 先進国の平均経済成長率を示した統計資料や「スターリン批判」などの資料をもとに、冷戦下における東西両陣営の社会の変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 冷戦の展開について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		2 第三世界の台頭とキューバ危機 ①自立化を追求するアジア・アフリカの新興諸国がいかなる行動をとったのかを理解する。 ②アフリカなどの新興国が直面した困難の内容とその原因を理解する。 ③キューバ革命の背景および影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ④国際社会が核兵器の制限に取り組むようになった経緯を理解する。	a：冷戦のもとで第三世界の台頭がどのように進んだのかや、キューバ危機を経て国際社会が核兵器の制限にどのように取り組んだのかを理解している。 b：当時の世界情勢をふまえたうえで「カストロによる第２次ハバナ宣言」などの資料をもとに、キューバ革命が国際社会に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：第三世界の台頭とキューバ危機について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		3 冷戦体制の動揺 ①国際情勢との関係をふまえたうえで、米ソ代理戦争としてのベトナム戦争の性格を理解する。 ②1960 年代におけるアメリカ合衆国とソ連のそれぞれの変容を多面的・多角的に考察し表現する。 ③ヨーロッパにおいて緊張緩和が進展した経緯を理解する。 ④ソ連のスターリン批判が中国へ与えた影響を理解する。 ⑤第三世界における開発独裁の特徴を多面的・多角的に考察し表現する。	a：ベトナム戦争をはじめとする 1960 年代以降の冷戦体制の動揺やその推移を、米ソの代理戦争としての視点や各国における変化をふまえて理解している。 b：1960 年代の各地の様子を写した図像資料や「チェコスロヴァキア共産党行動綱領」などの資料をもとに、冷戦の動揺が各地にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：冷戦体制の動揺について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

	第19章　冷戦の終結と今日の世界	1 産業構造の変容 ①経済成長にともなう先進諸国の政策・社会の変化を多面的・多角的に考察し表現する。 ②1970 年代初頭に世界経済がいかなる転換を迎えたのかを理解する。 ③オイル＝ショックが各国の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現する。 ④1960～1970 年代の中東における変容の経緯を理解する。 ⑤1970～1980 年代に進んだ開発途上国の工業化の経緯を理解する。	a：1960～1980 年代の各国の経済や社会の状況を、経済構造の変化をふまえて理解している。 b：原油価格の推移や経済成長率の推移などの統計資料をもとに、オイル＝ショックが世界の社会と経済に与えた影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c：オイル＝ショックとその影響について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換
		2 冷戦の終結 ①1970 年代後半から80 年代前半において米ソがそれぞれ追求した対外政策の内容を理解する。 ②ソ連で始まった改革と東欧革命との関係を多面的・多角的に考察し表現する。 ③東西対立の緩和が東アジアやアフリカなど諸地域にもたらした影響を理解する。 ④ゴルバチョフの改革が挫折した原因を多面的・多角的に考察し表現する。	a：冷戦がどのような過程をたどって終結したのかを理解している。 b：1990 年前後の各地の様子を写した図像資料などをもとに、さまざまな出来事と東西対立緩和の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 c：冷戦の終結について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換

		3 今日の世界 ①旧社会主義国で起こった民族運動や民族対立の特徴を理解する。 ②冷戦終結後の東アジア諸国の変化を多面的･多角的に考察し表現する。 ③今日の東南アジア･南アジア諸国においていかなる政治的･経済的変化が生じているのかを理解する。 ④冷戦終結後のアフリカが有する課題と可能性を多面的･多角的に考察し表現する。 ⑤冷戦終結後も続く地域･民族紛争の背景や経緯を理解する。 ⑥経済における世界の一体化の経緯を理解する。 ⑦21 世紀初めにアメリカ合衆国がおこなった戦争の背景や経緯を理解する。 ⑧今日の国際関係の特徴と、必要とされている協力の内容を多面的･多角的に考察し表現する。	a: 冷戦終結後の各地の状況や地域･民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 b: 各地の状況を写した図像資料などをもとに、今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、今日の世界が抱えている課題についてレポートを作成し、深い学びにしようとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換 ②レポート
		4 現代文明の諸相 ①20 世紀以降の科学技術の革新が人々の生活に与えた影響を多面的･多角的に考察し表現する。 ②現代思想･文化における新しい潮流の内容を理解する。 ③両性の同権化の進展について、その経緯と残されている課題を理解する。	a: 現代思想・文化の特徴をそれまでの文化･思想と比較したうえで理解している。 b: 芸術作品を示した図像資料やジェンダー＝ギャップ指数を示した統計資料などをもとに、人々の世界観や生活のありようの変化を多面的･多角的に考察し表現している。 c: 現代文明の諸相について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。また、現代文明の利点と課題のまとめをグループ行い、深く現代文明の諸相について理解しようとしている。	①確認テスト ②ノート･プリントの提出 ③ 定 期 試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①グループ協議やペアワークによる意見交換 ②発表･リアクションペーパー

		地球世界の課題の探究 ①「紛争解決や共生」「経済格差の是正や経済発展」「科学技術の発展や文化の変容」といったテーマにおける課題の追究や解決のために、適切かつ効果的に諸資料を活用し、歴史的経緯をふまえて、地球世界の課題を理解している。 ②地球世界の課題の形成に関わる諸事象の歴史的背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成に関わる世界の歴史について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 ③地球世界の課題について、よりよい社会の実現を視野に主体的に探究しようとする態度を養っている。	a: 設定した課題の追究や解決のために、適切かつ効果的に諸資料を活用し、歴史的経緯をふまえて、地球世界の課題を理解している。 b: 地球世界の課題の形成に関わる諸事象の歴史的背景や原因、結果や影響、事象相互の関連、諸地域相互のつながりなどに着目し、諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き、地球世界の課題の形成に関わる世界の歴史について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c: 地球世界の課題について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に探究しようとしている。また、地球世界の課題についてレポートを作成し、深い学びにしようとしている。	①確認テスト ②ノート・プリントの提出 ③ 定期試験における知識問題	①定期試験における資料読み取りなど応用問題	①ペアワークによる意見交換 ②レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度